

Androidスマホでタッチ決済を受け付け可能に 「Tap to Pay on Android」提供開始

Square（スクエア、本社：米国Block, Inc. <ブロック>、Block Head：ジャック・ドーシー）は本日、日本の事業者向けに「Tap to Pay on Android（読み方：タップ・トゥ・ペイ・オン・アンドロイド）、以下「Tap to Pay」」の提供を開始しました。「Tap to Pay」は、[Square POSレジ](#)アプリを対応するAndroidスマートフォンへインストールし、簡単な設定を行えば、国際ブランドのタッチ決済（非接触型決済）に対応したカードや、対応カードが追加されたスマートフォンやスマートウォッチのウォレットアプリによる決済を受け付けることのできるテクノロジーです。カードやスマートフォンをアンドロイド端末の背面にかざすだけで、すぐに決済を受け付けることができます。



Tap to Payは、キャッシュレス決済端末の導入費用を気にすることなく、市販のAndroidスマートフォン（OS Android 9以上、NFCチップ搭載）を決済端末として利用することができます。無料のアプリSquare POSレジをGoogle Playストアからダウンロードしてインストールすることで、国際ブランドが展開するカードのタッチ決済を受け付けることができます。

[6月からの試用プログラム](#)に参加した加盟店へ調査を行ったところ、調査に回答した多くの加盟店がTap to Payの設定は簡単で便利だと話しています。また、多くの加盟店がスマートフォン1台で決済ができる手軽さや、他の決済端末を用意しなくてよいことを利点に感じています。

■Square加盟店からのコメント

京都や浅草などで観光人力車を走らせる「[えびす屋](#)」で事業を管理する株式会社エビスエンタープライズ 統括本部の小瀬川 暢一さんは、次のように述べています。「これまでSquareで決済をする際は、Squareリーダーとスマートフォン2点を持ち歩かなければならなかったのですが、Tap to Pay on Androidの登場で、スマートフォン1台でカード決済が解決でき、身軽でありたい車夫やスタッフにとってとても良いと思います。スピードが早く、お客さまをお待たせすることがない点がとてもありがたいです」

新潟県十日町で地産地消型のビール醸造を行い、定番ビールと季節限定品を販売する[妻有ビール株式会社](#)のHead BrewerでCEOの高木 千歩さんは、次のように述べています。「これまで現金のほかQRコードでの決済に対応してきましたが、イベントに参加すると観光客の方から『クレジットカードに対応していないのか』と聞かれることが多くありました。SquareのTap to Pay on Androidは初めて使った私でも操作が簡単で、カード決済のスピードが早く、驚きました。イベントや決済するスペースが狭い場所への出店にとっても便利だと思っています」

■Squareのビジネスパートナーからのコメント

ビザ・ワールドワイド・ジャパン株式会社

加盟店・アクワイアリング営業本部長 スティーブン・アダムス氏

「今回のTap to Pay on Androidは、スマートフォンを決済端末としてVisaのタッチ決済をご利用いただけることで、利便性の向上やスピーディな決済の実現につながり、よりよい決済体験の提供が可能になると考えます。日本国内における新たな決済サービスの選択肢となり、決済端末の導入コスト軽減と、今後さらなるキャッシュレスの推進に貢献するものと期待します」

三井住友カード株式会社

常務執行役員 アクワイアリング本部長 疋田 政彦氏

「グローバルで展開しているSquareのTap to Pay on Androidが日本で提供開始されることで、事業者の皆さまが、今まで以上に簡単・手軽にキャッシュレスを導入できるようになることを大変嬉しく思います。スマートフォンが決済端末になるという利便性の良さ、かざすだけで支払いが完了するというスピード感も相まって、国内のタッチ決済普及にも寄与すると考えております。三井住友カードは、今後も最良のパートナーとして、Squareと一緒にキャッシュレス推進に尽力していきます」

株式会社ジェーシービー

上級執行役員 加盟店本部長 滝田 誠氏

「常に先駆的な決済を提供する Square 社により日本国内に展開されることとなったTap to PayにおいてJCBが取り扱い可能となり大変嬉しく思います。手持ちのAndroid スマートフォンでキャッシュレス決済を利用できることにより、日本国内の決済シーンの拡大をさらに可能にします。JCBはアクワイアリングパートナーとして、Square社と魅力ある商品・サービスの拡大に協力しながら、Square社と共にキャッシュレス推進に努めてまいります」

Square POSレジを利用すると、売上データや売上金の入金状況などが確認できる[Square データ](#)を無料で利用することができ、データがクラウドにあることで、さまざまな分析などが気軽に行えます。費用は決済手数料のみで、月々の利用料や売上金の振り込み手数料などは一切ありません²。Tap to Payは、Square POSレジのほか、[Square 予約](#)、[Square請求書](#)とも連携し、加盟店のビジネスにおけるさまざまなシーンを支えます。

PayPayの加盟店審査をSquare経由で完了すると、Tap to Payだけではなく、Androidスマートフォンを[PayPayでの決済](#)を受け付ける端末にもすることが可能です。こちらはカード決済とPayPay決済を同じ管理画面（Square データ）で管理することができるので、売上データを一元化することが可能です。もちろんSquare以外での決済、例えば現金での決済に関しても、記録することが可能です。

Squareの加盟店および新規事業者は、[対応するAndroid端末](#)に上記の連携可能なPOSレジアプリをダウンロードすれば、最短本日からTap to Payを利用できます。詳細については、[こちら](#)を参照してください。

Android は Google LLC の商標です。

PayPayは、Zホールディングス株式会社の登録商標です。

タッチ決済対応マークは、EMVCo, LLCが所有する商標で、同社による許可のもとで使用されています。

1 Visa、Mastercard、JCB、American Express、Diners Club、Discover

2 WiFiネットワーク接続などにかかる費用は除く

*2023.09.07 「Square レストランPOSレジ」は対応していないため、リリースから削除させていただきました。

■Squareについて

Squareは、誰もが販売や[決済](#)を手軽に始められるように、商取引に必要なツールを取りそろえています。飲食業、小売業、専門サービス業などの各業種に特化したソフトウェア、カスタマイズできる[eコマース](#)ツール、融資・金融サービス、Afterpayによる後払い機能、[スタッフ管理](#)・給与管理ツールなどがその一例です。これらが全て連携して機能することで、事業者の時間や労力を削減します。世界中の事業者が事業の運営や成長にSquareを活用しています。詳しくは、www.squareup.com/jp/jaをご覧ください。

*日本では一部提供されていないサービスがございます。